

平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月28日

上場会社名 ビジネス・ワンホールディングス株式会社
 コード番号 4827 URL <http://www.businessone-hd.co.jp>

上場取引所 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎 朝樹
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役業務本部長 (氏名) 川本 敏夫

TEL 092-534-7210

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,876	8.8	291	152.1	272	191.5	186	195.9
29年3月期第1四半期	1,725	36.9	115	61.0	93	36.3	63	0.3

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 187百万円 (195.7%) 29年3月期第1四半期 63百万円 (0.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	45.07	
29年3月期第1四半期	15.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	12,269	1,761	14.4	424.47
29年3月期	11,970	1,586	13.3	382.34

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 1,761百万円 29年3月期 1,586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		3.00	3.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,800	13.5	380	17.2	330	21.6	220	23.1	53.03
通期	7,000	6.7	600	5.8	530	9.1	350	7.1	84.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	4,148,900 株	29年3月期	4,148,900 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	0 株	29年3月期	0 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	4,148,900 株	29年3月期1Q	4,148,900 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
3. その他	7
継続企業の前提に関する重要事象等	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国において利上げが実施され、設備投資の回復は鈍化しているものの個人消費が底堅く、企業の景況感は堅調に推移いたしました。中国ではインフラ投資が拡大し、また輸出が回復する一方で、住宅市場には過熱感がみられる状況が続いております。

また日本経済は、円安基調より輸出関連企業を中心に収益改善に向かう傾向がみられ、また個人消費も底堅く緩やかな回復基調が持続しました。

このような経済状況のもとで、当社グループは、収益構造の強化を目的とし、各事業部門の利益確保を意識した収益管理をより一層徹底し、グループ全体の業績向上を目指してまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高1,876,363千円（前年同期比8.8%増）、営業利益291,282千円（同152.1%増）、経常利益272,990千円（同191.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は186,987千円（同195.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①不動産事業

分譲マンション開発等用地の販売と競売落札事業が業容拡大に貢献いたしました。提携業者とのネットワークを充実させ確固たる基盤を構築し、引き続き良質な在庫資産の取得に努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は1,398,935千円（前年同期比8.9%増）、セグメント利益258,588千円（同172.8%増）となりました。

②マンション管理事業

分譲マンションを中心としたマンション管理事業を行っております。今後も企業基盤の強化を図るとともに、抜本的なインフラの再構築をすすめ、新しいマンション管理の受託を目指してまいります。

当第1四半期連結累計期間におけるマンション管理事業の売上高は292,534千円（前年同期比5.5%増）、セグメント損失3,424千円（前年同期はセグメント損失8,661千円）となりました。

③賃貸事業

当社グループが保有する賃貸等不動産による賃料収入事業と、マンション管理物件の賃貸仲介事業など、グループの営業資産を基にシナジー効果を最大限発揮し、収益につなげる事業を拡大して行っております。引き続き一般管理物件の賃貸管理戸数の増加による基盤強化を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間における賃貸事業の売上高は160,663千円（前年同期比6.2%増）、セグメント利益46,421千円（同2.8%減）となりました。

④ソフトウェア事業

パッケージソフト販売部門のより一層の強化に加え、ユーザーへのサービスを充実させるべく主力商品の機能強化に伴う開発およびサポートセンターの人員強化を図り、製品としての魅力を高める活動を積極的に推進しております。またパッケージソフトの操作指導（スクール）やバージョンアップ案内等の保守関連にも注力しております。

当第1四半期連結累計期間の売上高は40,147千円（前年同期比9.4%増）、セグメント利益8,860千円（同333.9%増）となりました。

⑤ファイナンス事業

事業者向け不動産担保貸付を主として行っております。

当第1四半期連結累計期間は、売上高は20,144千円（前年同期比21.7%増）、セグメント利益9,656千円（同17.4%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は6,594,058千円となり、前連結会計年度末に比べ172,200千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が82,533千円、営業貸付金が204,700千円それぞれ増加いたしました。販売用不動産が437,552千円減少したことによるものであります。固定資産は5,672,987千円となり、前連結会計年度末に比べ470,893千円増加いたしました。これは主に、建物及び構築物が189,426千円、土地が277,676千円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は12,269,122千円となり、前連結会計年度末に比べ298,364千円増加いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は7,173,165千円となり、前連結会計年度末に比べ196,685千円増加いたしました。これは主に短期借入金が316,578千円増加し、1年内返済予定の長期借入金が10,230千円、未払法人税等が50,851千円、賞与引当金が26,910千円それぞれ減少したことによるものであります。固定負債は3,334,876千円となり、前連結会計年度末に比べ73,099千円減少いたしました。これは主に長期借入金が79,731千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は10,508,041千円となり、前連結会計年度末に比べ123,586千円増加いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,761,080千円となり、前連結会計年度末に比べ174,778千円増加いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益186,987千円及び剰余金の配当12,446千円の計上等によるものであります。

この結果、自己資本比率は14.4%（前連結会計年度末は13.3%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の連結業績は、概ね計画どおり推移しており、平成29年5月11日の「平成29年3月期 決算短信」で公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,257,156	1,339,690
受取手形及び売掛金	110,733	103,723
商品及び製品	11,627	11,627
販売用不動産	4,433,201	3,995,648
原材料及び貯蔵品	1,467	1,384
営業貸付金	552,700	757,400
繰延税金資産	29,868	19,296
その他	378,661	368,061
貸倒引当金	△9,157	△2,773
流動資産合計	6,766,258	6,594,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,975,793	2,165,220
土地	2,851,176	3,128,853
その他	23,742	23,935
有形固定資産合計	4,850,712	5,318,009
無形固定資産		
のれん	60,570	52,653
その他	15,199	15,783
無形固定資産合計	75,769	68,437
投資その他の資産		
投資有価証券	5,240	5,240
長期貸付金	224,000	231,500
繰延税金資産	7,168	10,836
その他	127,039	133,180
貸倒引当金	△87,836	△94,216
投資その他の資産合計	275,611	286,540
固定資産合計	5,202,094	5,672,987
繰延資産		
社債発行費	2,405	2,077
繰延資産合計	2,405	2,077
資産合計	11,970,758	12,269,122

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	42,030	42,590
短期借入金	5,847,985	6,164,564
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	439,960	429,730
リース債務	8,656	8,979
未払法人税等	132,872	82,020
賞与引当金	39,100	12,190
その他	405,874	373,091
流動負債合計	6,976,479	7,173,165
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	3,167,980	3,088,249
リース債務	10,790	12,038
その他	129,205	134,588
固定負債合計	3,407,976	3,334,876
負債合計	10,384,455	10,508,041
純資産の部		
株主資本		
資本金	436,034	436,034
利益剰余金	1,152,673	1,327,214
株主資本合計	1,588,708	1,763,248
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△2,406	△2,167
その他の包括利益累計額合計	△2,406	△2,167
純資産合計	1,586,302	1,761,080
負債純資産合計	11,970,758	12,269,122

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）
売上高	1,725,190	1,876,363
売上原価	1,379,946	1,328,327
売上総利益	345,244	548,036
販売費及び一般管理費	229,703	256,753
営業利益	115,540	291,282
営業外収益		
受取利息	4,440	4,329
受取配当金	14	13
違約金収入	—	3,000
その他	457	2,395
営業外収益合計	4,912	9,738
営業外費用		
支払利息	25,685	27,547
社債利息	464	464
その他	658	19
営業外費用合計	26,808	28,031
経常利益	93,644	272,990
特別損失		
固定資産除却損	1,588	54
特別損失合計	1,588	54
税金等調整前四半期純利益	92,056	272,935
法人税、住民税及び事業税	20,687	78,377
法人税等調整額	8,168	7,570
法人税等合計	28,856	85,948
四半期純利益	63,199	186,987
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	63,199	186,987

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日）
四半期純利益	63,199	186,987
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	117	238
その他の包括利益合計	117	238
四半期包括利益	63,317	187,225
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	63,317	187,225
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。